

わが国の腎臓病患者における腎生検データベース構築 ならびに総合データベース構築に関する研究 2009年1月～2028年12月末の間に 当科において腎生検を受けられた方へ

1. 研究の対象

2009年1月～2028年12月末までに高知大学病院および共同研究機関で腎生検を受けられた患者さん、腎臓病の診断を受けられた患者さんを研究の対象とします。

2. 研究目的・方法

腎不全になる腎臓の病気はたくさんあります。そのため病気を早く発見して、治療を行うことが大切です。腎臓病の種類や治療のしかたを決めるために、腎生検を行います。腎生検の全国調査が2007年から始まっています。これを日本腎生検レジストリーと言います。また、腎生検をしなくてもわかる腎臓の病気があります。これも含めて、2009年に日本腎臓病総合レジストリーが始まっています。

全国の腎臓病の患者さんの腎生検や血液の検査、尿の検査の結果を集めて、それを毎年まとめます。まとめた結果から、日本でどれくらいの数の腎臓病の患者さんがいるのか、またその状態がわかります。これをもとにして、どのような治療が行われているのか、患者さんがどのような経過をたどるのか、調査して将来の治療に役立てることが目的です。

本研究を行うことで、腎臓病の種類や、患者さんの数、病気の程度や治療の種類、患者さんの経過がわかります。今後、新しい治療の方法や、病気の種類、病気の原因について、さらに明らかになってくることが期待されます。

研究方法は、2009年1月～2028年12月末までに高知大学病院および共同研究機関で腎生検を受けられた患者さん、腎臓病の診断を受けられた患者さんについて、これまでの診療でカルテに記録されている年齢・性別・臨床診断・臨床所見・病理組織所見・治療の内容・血液検査・尿検査、などを登録して、集計します。

研究期間は2020年3月倫理委員会承認後～2028年12月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報情報は削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、臨床診断名、腎生検実施日、腎生検回数
- ・身長、体重、血圧、降圧薬内服の有無、糖尿病診断の有無
- ・治療の内容
- ・血液、尿検査

- ・腎生検所見、腎生検の組織画像など

4. 外部への試料・情報の提供

この研究は、厚生労働省が示した「臨床研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されているデータを収集して行う研究です。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当科研究責任者が保管・管理します。収集されたデータは、個人が特定できない形式で厳重に管理され、研究終了後5年間大学病院医療情報ネットワーク研究センター（UMIN）のサーバで保存させていただきます。研究で得られた成果は学会等で発表されることがあります。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、海外の学会や学術団体との共同研究も含めて、日本腎臓学会・当講座のホームページにてお知らせします。

5. 研究組織

- * 一般社団法人 日本腎臓学会 理事長 柏原 直樹
 - * 腎臓病レジストリ-委員会： 佐藤 博（委員長）、杉山 斉（副委員長）
 - * 腎病理標準化小委員会：清水 章（委員長）
 - * 腎臓病登録・追跡小委員会：杉山 斉（委員長）
 - * 主管施設： 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
血液浄化療法人材育成システム開発学講座 杉山 斉（教授）
- その他 参加施設は資料1参照

6. お問い合わせ先

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報が見えない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象とさせていただきますので、2028年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不便が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

一般社団法人 日本腎臓学会 腎臓病レジストリー委員会

住 所：〒113-0033 東京都文京区本郷 3-28-8

電 話：03-5842-4131 FAX：03-5802-5570 E-mail：office@jsn.or.jp

高知大学医学部小児思春期医学教室

小児科 教授 藤枝 幹也（担当者）

助教 石原 正行（研究責任者）

医員 長尾 佳樹（担当者）

住 所：〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

電 話：088-880-2355 FAX:088-880-2356

研究代表者：

一般社団法人 日本腎臓学会 理事長 柏原 直樹

資料1： 参加施設(連絡責任者)リスト

金沢医科大学腎臓内科(横山 仁)	東海大学腎内分泌代謝内科(遠藤 正之)
岡山大学(杉山 斉)	横浜市立大学附属市民総合医療センター(平和 伸仁)
国立病院機構千葉東病院(北村 博司)	富山市立富山市民病院(大田 聡)
長崎大学(田口 尚)	富山大学第二内科(山崎 秀憲)
福岡大学(中島 衡)	高陵クリニック(遠山 龍彦)
新潟大学(成田 一衛)	金沢大学(和田 隆志)
東京女子医科大学腎臓小児科(服部 元史)	金沢医療センター(北川 清樹)
和歌山県立医科大学小児科(島 友子)	金沢医科大学糖尿病内分泌内科(古家 大祐)
東北大学(佐藤 博)	小松ソフィア病院(加登病院)(加登 康洋)
富山県立中央病院(川端 雅彦)	もりやま越野医院(越野 慶隆)
大阪大学(猪阪 善隆)	杉田玄白記念公立小浜病院(堀口 孝泰)
川崎医科大学(佐々木 環)	福井大学腎臓病態内科学(岩野 正之)
香川大学(西島 陽子)	山梨大学糖尿病・内分泌・腎臓内科(古屋 文彦)
徳島大学小児科(香美 祥二)	原口内科・腎クリニック(原口 和貞)
信州大学(上條 祐司)	中濃厚生病院(木村 庄吾)
名古屋第二赤十字病院(武田 朝美)	静岡県立総合病院(田中 聡)
京都大学(坂井 薫)	富士宮市立病院(榎間 昌哲)
熊本大学(安達 政隆)	浜松医科大学(安田 日出夫)
九州大学(中野 敏昭)	名古屋共立病院(春日 弘毅)
東京都立小児総合医療センター(幡谷 浩史)	藤田保健衛生大学腎内科(湯澤 由紀夫)
筑波大学(山縣 邦弘)	愛知医科大学(伊藤 恭彦)
東京慈恵会医科大学附属第三病院(宮崎 陽一)	名古屋市立大学(福田 道雄)
KKR 札幌医療センター(深澤 雄一郎)	あいち小児保健医療総合センター(藤田 直也)
名古屋大学(丸山 彰一)	三重大学(石川 英二)
公立松任石川中央病院(高枝 知香子)	JCHO 四日市羽津医療センター(四日市社会保険病院)(水谷 安秀)
田附興風会医学研究所北野病院(塚本 達雄)	滋賀医科大学内科学講座(荒木 信一)
鳥取大学周産期・小児医学(岡田 晋一)	済生会滋賀県病院(西尾 利樹)
山形大学小児科(荻野 大助)	京都大学内分泌代謝内科(向山 政志)
帝京大学内科(藤垣 嘉秀)	京都府立医科大学腎臓内科(玉垣 圭一)
名古屋市立東部医療センター(小野 水面)	京都医療センター(瀬田 公一)
北海道大学(西尾 妙織)	大阪市立大学第二内科(石村 栄治)

北海道大学小児科(岡本 孝之)
札幌医科大学(茂庭 仁人)
市立札幌病院(深澤 雄一郎)
手稲溪仁会病院(滝沢 英毅)
旭川医科大学(中川 直樹)
北海道医療センター(柴崎 跡也)
岩手県立中央病院(相馬 淳)
JCHO 仙台病院(仙台社会保険病院)(佐藤 壽伸)
山形大学第一内科(今田 恒夫)
福島県立医科大学(風間 順一郎)
東京医科大学茨城医療センター(小林 正貴)
水戸済生会総合病院(海老原 至)
足利赤十字病院(平野 景太)
自治医科大学腎臓内科(長田 太助)
獨協医科大学(石光 俊彦)
群馬大学(廣村 桂樹)
川口市立医療センター(石川 匡洋)
埼玉医科大学腎臓内科(岡田 浩一)
埼玉医科大学総合医療センター(長谷川 元)
医療法人健仁会益子病院(岡本 日出数)
自治医科大学附属さいたま医療センター(田部井 薫)
獨協医科大学埼玉医療センター(越谷病院)(竹田 徹朗)
東京慈恵会医科大学附属柏病院(小倉 誠)
国立病院機構千葉東病院泌尿器科(香村 衡一)
東京慈恵会医科大学附属病院(本院)(横尾 隆)
東京女子医科大学第四内科(内田 啓子)
日本医科大学腎臓内科(鶴岡 秀一)
順天堂大学(高木 美幸)
昭和大学(柴田 孝則)
帝京大学泌尿器科(武藤 智)
日本大学腎臓高血圧内分泌内科(福家 吉伸)
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター(横手 伸也)
杏林大学泌尿器科(奴田原 紀久雄)
国立病院機構大阪医療センター(和田 晃)
大阪府立急性期・総合医療センター(勝二 達也)
大阪赤十字病院(小川 喜久)
仁真会白鷺病院(庄司 繁市)
大阪医科大学小児科(芦田 明)
国立循環器病センター内科高血圧腎臓部門(中村 敏子)
大阪労災病院(山内 淳)
大阪市立総合医療センター(森川 貴)
大阪市立総合医療センター小児総合診療科(藤丸 季可)
市立池田病院(梶原 信之)
豊中市立豊中病院(竹治 正展)
大阪母子医療センター(山本 勝輔)
神戸大学(西 慎一)
神戸大学小児科学分野(南川 将吾)
JCHO 神戸中央病院(社会保険神戸中央病院)(足立 陽子)
奈良県立医科大学(鶴屋 和彦)
和歌山県立医科大学腎臓内科・血液浄化センター(重松 隆)
島根大学(伊藤 孝史)
岡山大学小児科(宮原 宏幸)
岡山済生会総合病院(平松 信)
倉敷中央病院(浅野 健一郎)
総合病院水島協同病院(杉山 信義)
広島大学(正木 崇生)
済生会山口総合病院(今井 剛)
徳島大学腎臓内科(長井 幸二郎)
高知大学(寺田 典生)
高知大学医学部小児思春期医学(藤枝 幹也)
福岡赤十字病院小児科(波多江 健)
福岡赤十字病院(満生 浩司)
久留米大学(深水 圭)
雪の聖母会聖マリア病院(東 治道)
産業医科大学腎センター(田村 雅仁)
国立病院機構九州医療センター(中山 勝)

杏林大学第一内科(要 伸也)

国立成育医療研究センター(亀井 宏一)

東京大学血液浄化療法部(花房 規男)

東京大学腎臓内分泌内科(濱崎 敬文)

東京大学小児科(張田 豊)

横浜市立大学病態制御内科学(田村 功一)

昭和大学藤が丘病院腎臓内科(井上 嘉彦)

聖マリアンナ医科大学(柴垣 有吾)

虎の門病院分院腎センター(乳原 善文)

福岡東医療センター(片淵 律子)

佐賀大学(池田 裕次)

長崎大学医学部第二内科(浦松 正)

大分県厚生連鶴見病院(安森 亮吉)

大分赤十字病院腎臓内科(金田 幸司)

県立宮崎病院(池田 直子)

宮崎大学(佐藤 祐二)

琉球大学(古波蔵 健太郎)

沖縄県立中部病院(宮里 均)

(平成 30 年 11 月 9 日現在/146 件)